



Cisco UCS Central で Cisco UCS ドメインを登録する

- [Cisco UCS ドメインの登録 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco UCS Central による Cisco UCS ドメインの登録 \(3 ページ\)](#)
- [Cisco UCS Central 間でのポリシー解決の設定 \(4 ページ\)](#)
- [Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定 \(5 ページ\)](#)
- [Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメインを登録解除する \(6 ページ\)](#)

Cisco UCS ドメインの登録

データセンター内の Cisco UCS ドメインの一部またはすべてを Cisco UCS Central が管理できるよう設定できます。

Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを管理させる場合は、そのドメインを登録する必要があります。登録するときには、Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager で管理するポリシーとその他の構成の種類を選択する必要があります。Cisco UCS Central は、登録されているすべての同じタイプのポリシーと構成を管理できます Cisco UCS ドメイン。また、登録されている Cisco UCS ドメインごとに異なる設定を持つように選択することもできます。

Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central に登録する前に以下のことを行います。

- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバーと正しいタイムゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。
- Cisco UCS Central のホスト名または IP アドレスの入手
- Cisco UCS Central を導入したときに設定した共有秘密を入手します。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決

Cisco UCS Central に登録する各 Cisco UCS ドメインに対して、特定のポリシーや設定を管理するアプリケーションを選択できます。このポリシー解決は、同じ Cisco UCS Central に登録するすべての Cisco UCS ドメインで同じである必要はありません。



(注) Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central から登録解除すると、開かれているセッションはすべて終了します。

これらのポリシーおよび設定を解決するには、次のオプションを使用します。

- [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

次の表に示すポリシーと設定は、Cisco UCS Manager または Cisco UCS Central のどちらで管理するかを選択できます。

名前	説明
[インフラストラクチャとカタログ ファームウェア (Infrastructure & Catalog Firmware)]	機能カタログとインフラストラクチャ ファームウェア ポリシーを、ローカルで定義するかまたは Cisco UCS Central から取得するかを決定します。
[タイムゾーン管理 (Time Zone Management)]	日付と時刻を、ローカルで定義するかまたは Cisco UCS Central から取得するかを決定します。
[通信サービス (Communication Services)]	HTTP、CIM XML、Telnet、SNMP、Web セッション制限、管理インターフェイス モニタリング ポリシー設定を、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[グローバル障害ポリシー (Global Fault Policy)]	グローバル障害ポリシーをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[ユーザー管理 (User Management)]	認証およびネイティブ ドメイン、LDAP、RADIUS、TACACS+、トラストポイント、ロケールおよびユーザー ロールを、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[DNS 管理 (DNS Management)]	DNS サーバーをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。

名前	説明
[バックアップおよびエクスポート ポリシー (Backup and Export Policies)]	Full State バックアップ ポリシーおよび All Configuration エクスポート ポリシーを、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[モニタリング (Monitoring)]	Call Home、Syslog、TFTP Core Exporter 設定を、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[SEL ポリシー (SEL Policy)]	管理対象エンドポイントをローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義するかを決定します。
[電力割り当てポリシー (Power Allocation Policy)]	グローバル電力割り当てポリシーがローカルまたは Cisco UCS Central のいずれで定義されるかを決定します。
[電力拡張ポリシー (Powerextended Policy)]	電力拡張ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Central のいずれで定義されるかを決定します。
[電力節約ポリシー (Powersave Policy)]	電力節約ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Central のいずれで定義されるかを決定します。
[モジュラ シャーシ ファン制御ポリシー (Modular Chassis Fan Control Policy)]	モジュラ シャーシ ファン制御ポリシーをローカルで定義するか、Cisco UCS Central で定義するかを決定します。
[電力ポリシー (Power Policy)]	電力ポリシーがローカルまたは Cisco UCS Central のいずれで定義されるかを決定します。
[機器ポリシー (Equipment Policy)]	機器グローバル、LAN クラウド、および SAN クラウドの各ポリシーが、ローカルまたは Cisco UCS Central のどちらで定義されるかを決定します。
[Port Configuration]	ポート設定をローカルと Cisco UCS Central のどちらで定義するかを指定します。

Cisco UCS Central による Cisco UCS ドメイン の登録

始める前に

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバーと正しいタイムゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 [すべて]>[通信管理]を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション (Actions)] 領域で、[UCS セントラル (UCS Central)] をクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域で、[Register With UCS Central] をクリックします。

ステップ 6 [Register with UCS Central] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

a) 次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Hostname/IP Address] フィールド	<p>Cisco UCS Central が展開されている仮想マシンのホスト名または IP アドレス。</p> <p>(注) IPv4 や IPv6 アドレスではなくホスト名を使用する場合、DNS サーバを設定する必要があります。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていないか、または DNS 管理が [ローカル (local)] に設定されている場合は、Cisco UCS Manager で DNS サーバを設定します。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていて、DNS 管理が [グローバル (global)] に設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。</p>
[Shared Secret] フィールド	Cisco UCS Central を導入したときに設定された共有秘密 (またはパスワード)

b) [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。

- [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

c) [OK] をクリックします。

Cisco UCS Central 間でのポリシー解決の設定

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 [すべて]>[通信管理]を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション (Actions)] 領域で、[UCS セントラル (UCS Central)] をクリックします。

ステップ 5 [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。

- [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

ステップ 6 [Save Changes]をクリックします。

Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定

手順

ステップ 1 [ナビゲーション]ペインで、[管理者]をクリックします。

ステップ 2 [すべて]>[通信管理]を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション (Actions)] 領域で、[UCS セントラル (UCS Central)] をクリックします。

ステップ 5 [Status] 領域で、必要に応じて次を実行します。

- a) 使用する [Cleanup Mode] のラジオ ボタンをクリックします。

次のいずれかになります。

- [Localize Global] : Cisco UCS ドメインを登録解除すると、その Cisco UCS ドメインのすべてのグローバルポリシーが Cisco UCS Manager 向けにローカライズされます。ポリシーは Cisco UCS ドメインにとどまり、ポリシーの所有権は Cisco UCS Manager に対してローカルになり、Cisco UCS Manager の管理ユーザーが変更を実施できます。

(注) Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを再登録すると、Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager の両方にポリシーが存在するため、ポリシーの競合が発生することがあります。グローバル サービス プロファイルを作成して関連付ける前に、ローカル ポリシーを削除するか、ローカル ポリシーをグローバルに設定してください。

- [Deep Remove Global] : このオプションは、慎重に検討した後でのみ使用してください。Cisco UCS ドメインの登録を解除すると、その Cisco UCS ドメイン内のすべてのグローバルポリシーが削除されます。グローバルサービスプロファイルがある場合、

それらは Cisco UCS Manager のローカル デフォルト ポリシーを参照するようになり、次のいずれかが発生します。

- デフォルトのローカルポリシーが存在する場合は、サーバーがリブートします。
- デフォルトのローカル ポリシーがない場合は、設定エラーによってサービス プロファイルの関連付けに失敗します。

(注) [Deep Remove Global] クリーンアップ モードでは、Cisco UCS Central からの登録解除時にグローバル VSAN と VLAN は削除されません。必要に応じて、これらを手動で削除する必要があります。

- b) (任意) [Suspend State] チェックボックスをオンにします。

オンにすると、Cisco UCS ドメイン が Cisco UCS Central から一時的に削除され、すべてのグローバル ポリシーはローカルの同等のものに戻ります。すべてのサービス プロファイルは、現在の ID が維持します。ただし、グローバル プールは表示されなくなり、新しいサービス プロファイルからアクセスできません。

- c) (任意) [Acknowledge State] チェックボックスをオンにします。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の間の時間と整合性を表すイベント ID ストリームに差異や矛盾が生じると、Cisco UCS Manager は自身を停止状態にして、Cisco UCS Central から自身を切断します。

このチェックボックスをオンにすると、Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の間に不一致があることを認めた上で、引き続き Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central に再接続することになります。

ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。

Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメイン を登録解除する

Cisco UCS ドメイン から Cisco UCS Central を登録解除すると、それ以降 Cisco UCS Manager はグローバル ポリシーの更新を受信しません。

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[管理者] をクリックします。

ステップ 2 [すべて] > [通信管理] を展開します。

ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。

ステップ 4 [アクション (Actions)] 領域で、[UCS セントラル (UCS Central)] をクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域で、[Unregister From UCS Central] をクリックします。

ステップ 6 確認ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。

ステップ 7 [OK] をクリックします。

Cisco UCS Central を使用して Cisco UCS ドメインを登録解除および登録した場合の影響の詳細については、「[Policy Resolution between Cisco UCS Manager and Cisco UCS Central](#)」を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。